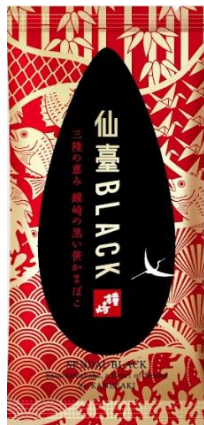


2025年3月19日

株式会社鐘崎とJALふるさとアンバサダーの共同開発 未利用魚と石巻産わかめを活用した「仙臺BLACK」を3月20日より発売



1947年の創業から、仙台名産「笹かまぼこ」づくり一筋で歩み続けてきた株式会社鐘崎(本社:宮城県仙台市、代表取締役:嘉藤明美、以下「鐘崎」と)と日本航空株式会社東北支社(支社長:佐野寛人、以下「JAL」と)は、笹かまぼこ「仙臺BLACK」を3月20日より発売します。

本商品は、「食を通じ、環境と未来を考える 食とSDGs」をテーマに、石巻出身で東北地区担当のJALふるさとアンバサダー(*)である相澤枝穂が企画開発に携わり、低利用魚と規格外の石巻産わかめを使った笹かまぼこです。

鐘崎の経営理念である「今日も一日」の通り、より良いあしたを迎えるため、原材料には食品ロスの一因となっている市場に出回らない規格外の魚やわかめを使用しています。これらの未利用資源を活用することで、地域経済の活性化と持続可能な未来を実現し、イカ墨パウダーの「黒」で未利用魚やわかめが持つ様々な色を統一し、これまでの概念を覆す新たなマーケットへの挑戦も行います。また、パッケージは石巻出身のデザイナーが手掛けており、三陸地方の美しい風景や文化を取り入れたデザインにしました。



JALふるさとアンバサダー
相澤枝穂

両社は今後も「食」を通じた地域の社会・経済の活性化に貢献し、SDGs達成につながる取り組みをしていきます。

(*)2020年より客室乗務員がゆかりのある地域に移住し活動しています。それぞれの知見を活かして、地域資源を活用した商品やツアーなどのコンテンツの創出や、地域課題に対する企画のご提案などを行います。現在では海外基地の乗務員も東京を拠点に活動しています。

【「仙臺BLACK」概要】

販売価格 : 5枚入1,500円(税込)、1枚280円(税込)

販売開始日 : 3月20日

販売場所 : 鐘崎総本店 笹かま館、鐘崎屋 エスパル仙台東館、仙台空港2F売店「菘」

以上